

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	火	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	テーマパークダンス I			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
元関東最大テーマパークダンサー。その後、ライブ・TVでのバックダンサー・振り付け師として活動している。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
ダンスに対しての知識・視野を広げ、ダンサーとして求められる人材になる。				①HIPHIPダンスに必要な体の使い方・知識を学ぶ。 ②オーディション・本番に必要な体力向上や表現力の習得する。 ③テーマパークダンサーとしての技術や基礎を学び習得する。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) テーマパークで求められるダンスの基礎技術を習得し、観客を魅了する表現力を養い、リズム感や笑顔、姿勢など、エンターテイナーとしての基本を身につけることを目標とします。											
(授業形式) 基礎・応用トレーニングやオーディションを意識した振り付けでの表現力や魅せ方の習得を実施する。											
(評価方法) ①実技テスト(前期3回)・・・テスト課題に対して習得した技術やプレゼン力を総合的にみた評価 ②ポートフォリオ(前期3回)・・・各テスト期間時点での達成率と提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標 (Can Doなど)					
1	4月14日	基礎トレーニング① (腕の使い方・アイソレーション・ダウンのリズム)			<input type="checkbox"/> 腕のラインのコントロールの仕方を習得する <input type="checkbox"/> 首のアイソレーションのルーティーンを覚える <input type="checkbox"/> ダウンの形・体の使い方を覚える						
2	4月21日	基礎トレーニング② (手の使い方・アイソレーション・アップのリズム)			<input type="checkbox"/> 手の使い方を習得する <input type="checkbox"/> 胸・腰のアイソレーションのルーティーンを覚える <input type="checkbox"/> アップの形・体の使い方を覚える						
3	4月28日	基礎トレーニング③ (アイソレーション応用・ダウンアップ応用・ステップA習得)			<input type="checkbox"/> アイソレーションのルーティーンを間違えずにできる <input type="checkbox"/> リズムのアップダウンが理解できている <input type="checkbox"/> チャールストンのやり方を覚える						
4	5月12日	基礎トレーニング④ (アイソレーション応用・リズム応用・ステップB習得)			<input type="checkbox"/> アイソレーションの可動範囲が広がっている <input type="checkbox"/> リズムの切り替えを習得 <input type="checkbox"/> クラブステップのやり方を覚える						
5	5月19日	基礎トレーニング⑤ (トレーニング・アイソレーション・リズム応用・ステップA Bを使用した振り付け)			<input type="checkbox"/> リズムの形を変えてもダウン・アップができる <input type="checkbox"/> ステップABが習得できている <input type="checkbox"/> 振り付けを正確に覚える						
6	5月26日	確認テスト期間 ① 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 基礎が習得できている <input type="checkbox"/> 振り付けをミス無く発表できた <input type="checkbox"/> フィードバックの理解ができた						
7	6月2日	応用トレーニング① (基礎応用・ステップC習得・振り付け8×4)			<input type="checkbox"/> 基礎をつなげたルーティーンを覚える <input type="checkbox"/> ポップコーンのやり方を覚える <input type="checkbox"/> 振り付けを正確に覚える						
8	6月9日	応用トレーニング② (基礎応用・ステップD習得・振り付け8×4)			<input type="checkbox"/> 基礎ルーティーンを間違えずにできた <input type="checkbox"/> ランニングマンのやり方を覚える <input type="checkbox"/> 振り付けを正確に覚える						
9	6月16日	応用トレーニング③ (基礎応用・ステップE,F習得・振り付け8×8確認)			<input type="checkbox"/> サイドステップ、ロジャラビットのやり方を覚える <input type="checkbox"/> 振り付けの研究 <input type="checkbox"/> 表現の仕方を理解する						
10	6月23日	確認テスト期間 ② 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 振り付け8×8を間違えずに発表できた <input type="checkbox"/> ステップを習得できている <input type="checkbox"/> 前回のフィードバックからブラッシュアップできているか						
11	6月30日	振り付けトレーニング① (基礎応用・振り付け8×8)			<input type="checkbox"/> ステップの応用ができる <input type="checkbox"/> 振り付け8×8を正確に覚える <input type="checkbox"/> 30分間で振り付けを覚えられたか						
12	7月7日	振り付けトレーニング② (基礎応用・振り付け8×8)			<input type="checkbox"/> 前回部分から繋げてできた <input type="checkbox"/> 振り付け8×8を正確に覚える <input type="checkbox"/> 30分間で振り付けが覚えられたか						
13	7月14日	振り付けトレーニング③ (基礎応用・振り付け8×16ブラッシュアップ)			<input type="checkbox"/> 振り付けの表現の仕方を考えてきていたか <input type="checkbox"/> ブラッシュアップを理解する						
14	7月21日	確認テスト期間 ③ 【実技:30点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 振り付けを間違えずに表現し発表できた <input type="checkbox"/> 基礎応用をしっかり理解できた <input type="checkbox"/> ステップのやり方を習得できた						
15	7月28日	オーディション形式振り入れ(8×8)・前期総まとめ			<input type="checkbox"/> 振り入れについていけた <input type="checkbox"/> 前期での実施内容を全て理解できた <input type="checkbox"/> フィードバックを理解する						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	水	時限	3	単位数	2	時間数	30
科目名	テーマパークダンスⅡ			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
元関東大手テーマパークのダンサー。その後、専門学校にてプロダンサーの育成に携わり、数多くのダンサーをデビューまで導いている。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
テーマパークダンサーの知識を得て、ダンサーとしての立ち振る舞いができる人材になる。				①スポーツデーでのパフォーマンス発表のリハーサルを行い、群舞で合わせて踊る協調性などを学ぶ。 ②オーディションに必要な基礎体力(柔軟性・筋力)を習得し、パフォーマンス力のアップを図る。 ③テーマパークダンサーとしての知識や技術の習得をする。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) テーマパークエンターテイメントのオーディションに向けて、振り入れペースに合わせた練習や衣装・ヘアメイクなど詳細指導を行い、レオタードやヘアメイクを整えた状態で受講し、入室や返事なども含めて実際のオーディション形式を想定した対策を行うことを目標とします。											
(授業形式) ベーシクトレーニングからクロスフロアを中心に、オーディションを意識した模擬オーディションなどを行う。											
(評価方法) ①実技テスト(前期3回)...テスト課題に対して習得した技術やプレゼン力を総合的にみた評価 ②ポートフォリオ(前期2回)...各テスト期間時点での達成率と提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月15日	スポーツデーのパフォーマンス発表リハーサル①			<input type="checkbox"/> 基本エクササイズストレッチのパートを習得する。 <input type="checkbox"/> 発表する振付を覚える。						
2	4月22日	スポーツデーのパフォーマンス発表リハーサル②			<input type="checkbox"/> 基本エクササイズアイソレーションを習得する。 <input type="checkbox"/> 発表する振付を覚える。 <input type="checkbox"/> フォーメーションを覚える。						
3	5月13日	ベーシクトレーニング① クロスフロア①			<input type="checkbox"/> 基本エクササイズアイソレーションの稼働域を広げることができる。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→笑顔キープでウォーキングを行い美しい立ち姿を習得する。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→ターン系(ピケターン・シェネターン)の基本を習得する。						
4	5月20日	ベーシクトレーニング② クロスフロア②			<input type="checkbox"/> 基本エクササイズのフラットバックを理解する。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→笑顔キープでウォーキングを行い、滑らかに歩くことができる。 <input type="checkbox"/> 確認テスト①で行うクロスフロアのコンビネーションの振りを覚える。						
5	5月27日	確認テスト期間① 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 確認テスト①でコンビネーションを発表できた。 <input type="checkbox"/> フィードバックを理解する。						
6	6月3日	ベーシクトレーニング③ クロスフロア③ 振付A①			<input type="checkbox"/> 基本エクササイズのフラットバックを習得する。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→ターン系(コンビネーションを含めた)やバットマン系を習得する。 <input type="checkbox"/> 確認テスト②で行う振付A(クロスフロア系)4×8の振りを覚える。						
7	6月10日	課外活動:東京ディズニーリゾート									
8	6月17日	ベーシクトレーニング④ クロスフロア④ 振付A②			<input type="checkbox"/> クロスフロア→ターン系やバットマン系を華やかにみせる意識をして行う。 <input type="checkbox"/> 確認テスト②で行う振付A(クロスフロア系)4×8の振りを覚える。						
9	6月24日	確認テスト期間② 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 確認テスト②でコンビネーションを発表できた。 <input type="checkbox"/> フィードバックを理解する。						
10	7月1日	ベーシクトレーニング⑤ クロスフロア⑤ 振付B①			<input type="checkbox"/> クロスフロア→ジャンプ系や軸のバランス感覚を習得する。 <input type="checkbox"/> 確認テスト③で行うオーディションを意識した振付B(クロスフロア系)4×8の振りを覚える。						
11	7月8日	ベーシクトレーニング⑥ クロスフロア⑥ 振付B②			<input type="checkbox"/> クロスフロア→ジャンプ系や軸の強化を更に追求し、コンビネーションに活かせることを理解する。 <input type="checkbox"/> 確認テスト③で行うオーディションを意識した振付B(クロスフロア系)4×8の振りを覚える。						
12	7月15日	ベーシクトレーニング⑦ クロスフロア⑦ 振付B③			<input type="checkbox"/> クロスフロア→今まで行ったクロスフロアの復習と理解をする。 <input type="checkbox"/> 確認テスト③で行うオーディションを意識した振付B(クロスフロア系)4×8の振りを覚える。						
13	7月22日	確認テスト期間③ 【実技:30点 / ポートフォリオ:10点】 (実技は模擬オーディションを行う)			<input type="checkbox"/> 確認テスト②でコンビネーションを発表できた。 <input type="checkbox"/> フィードバックを理解する。						
14	7月29日	前期総まとめ			<input type="checkbox"/> 弱点を知り、それを強化するよう取り組み、習得する。 <input type="checkbox"/> 後期に向けて、自分の課題を見つける。						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	水	時限	1	単位数	2	時間数	30
科目名	バレエ基礎 I			必修・選択	必修	講師名				実務経験	-
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
大人から始める方のバレエクラスや、キッズのバレエクラスを担当しているため、分かりやすく説明をしながら、脳で理解した事を体に命令して実践できる指導を目指します。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
バレエ用語辞典・足先トレーニング、ストレッチ				クラシックバレエの基礎を通して、正しい姿勢・身体の使い方・基礎技術の習得を目指す							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) バーレッスンを中心に、足のポジション、腕の動き、姿勢などを細かく学び、舞台上美しく踊るための基礎を築き、細部への意識を高めることを目標とします。											
(授業形式) バレエバーを使って行うレッスンがメインになり、その後、教室全体を使ったフロアレッスンを行う。											
(評価方法) ①実技テスト(前期3回)・・・テスト課題に対して習得した技術やプレゼン力を総合的にみた評価 ②ポートフォリオ(前期3回)・・・各テスト期間時点での達成率と提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標 (Can Doなど)					
1	4月15日	バーレッスンを通して身体の使い方を習得する			<input type="checkbox"/> バレエ用語を5個以上覚えて理解する。 <input type="checkbox"/> 床に座ってポイント、フレックスを理解して、動きとして見せることができる。 <input type="checkbox"/> 両手バーでブリエを習得する。						
2	4月22日	足先の使い方の強化			<input type="checkbox"/> 足の指先の使い方を理解し、習得する。 <input type="checkbox"/> 床に座ってポイント、ドゥミ、フレックスを習得する。 <input type="checkbox"/> 両手バーでタンジュを習得する。						
3	5月13日	ターンアウトの理解と強化			<input type="checkbox"/> ターンアウトの仕方を理解し習得する。 <input type="checkbox"/> 正しい姿勢と引き上げを強化することで、バレエにどのように生きるか理解する。 <input type="checkbox"/> 両手バーでジュッテを習得する。						
4	5月20日	アームスのポジション			<input type="checkbox"/> アームスの使い方、ポジションを習得する。 <input type="checkbox"/> 両手バーでロンデジャンプ・アテールを習得する。						
5	5月27日	確認テスト期間 ① 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> バレエ用語を10個以上説明ができる。 <input type="checkbox"/> ここまで行ったバーのバを発表することができた。						
6	6月3日	ルルベの基礎			<input type="checkbox"/> 引き上げを使ってルルベを習得する。 <input type="checkbox"/> 床に座ってポイント、ドゥミ、フレックス、ターンアウトを習得する。 <input type="checkbox"/> 両手バーでシャンジュマンを習得する。						
7	6月10日	課外活動:東京ディズニーリゾート									
8	6月17日	ルルベのバランス			<input type="checkbox"/> ルルベのバランス位置を、自分の軸がどこにあるのか理解する。 <input type="checkbox"/> ルルベのバランスで8カウント止まることができる。 <input type="checkbox"/> 両手バーでフォンデュを習得する。						
9	6月24日	確認テスト期間 ② 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> ここまで行ったバーのバの動きを発表することができた。 <input type="checkbox"/> センターレッスンでバのつなぎを発表できた。						
10	7月1日	パッセの基礎			<input type="checkbox"/> 両手バーでパッセを習得する。 <input type="checkbox"/> 片手バーで今まで行ったバーでの動きを習得する。 <input type="checkbox"/> センターレッスンで、パッセを使ってビルエット半回転を習得する。						
11	7月8日	パッセルルベ			<input type="checkbox"/> 両手バーでルルベパッセを習得する。 <input type="checkbox"/> パッセを使って、ビルエット一回転を習得する。						
12	7月15日	ピルエット			<input type="checkbox"/> 片手バーでルルベパッセバランスを習得する。 <input type="checkbox"/> アウトパッセを使って、ピルエット一回転以上を習得する。						
13	7月22日	確認テスト期間 ③ 【実技:30点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> ここまで行ったバーのバの動きを発表することができた。 <input type="checkbox"/> センターレッスンでバのつなぎを発表できた。						
14	7月29日	前期で習得した事の復習とフィードバック			<input type="checkbox"/> 前期のおさらい→ <input type="checkbox"/> 今までのバレエの動きの中で、自分が最も習得できた動きを先生に発表できた。 <input type="checkbox"/> フィードバックを理解し、後期の目標を立てることができる。						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	金	時限	1	単位数	2	時間数	30
科目名	バレエ基礎Ⅱ			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
元関東大手テーマパークダンサー。現在はクラシックバレエ・ダンスのインストラクターとして幅広い年代のクラスを受け持つ。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
クラシックバレエの基礎の大切さを知り、苦手意識をなくす。体の柔軟性を高めたうえで踊る為の筋肉をしっかりと付けていくことで、強く美しい表現をかなえていく。											
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) センターレッスンを通じて、空間を意識した動きやジャンプ・ターンなどの技術を習得し、観客を意識した表現力や音楽との調和を学ぶことを目標とします。											
(授業形式) フロアストレッチ&トレーニング。バーレッスン。センターレッスン。											
(評価方法) ①実技テスト(前期3回)…テスト課題に対して習得した技術やプレゼン力を総合的にみた評価 ②ポートフォリオ(前期3回)…各テスト期間時点での達成率と提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略	自己 チェック	到達目標 (Can Doなど)							
1	4月10日	授業の流れの説明。バーの組み方、片付け方。フロアストレッチ。バーレッスン。	<input type="checkbox"/> バーを安全に扱えるように一人ひとりがきちんと理解する。 <input type="checkbox"/> バーレッスンでのバーの持ち方、アームスのポジションを覚える。 <input type="checkbox"/> 基本のストレッチを覚え、毎日やるものと意識する。								
2	4月17日	フロアストレッチ&トレーニング。バーレッスン。簡単なジャンプ。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> アンディオールの大切さを知る。 <input type="checkbox"/> プリエ、ルルベ、タンジュ、デガジェ、ジュッテなど。 <input type="checkbox"/> 足指と足裏でデュミポアントを強化。								
3	4月24日	フロアストレッチ&トレーニング。バーレッスン。ロンデジャンやアラバスク。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> 足裏で床を踏む意識を作る。 <input type="checkbox"/> 片足体重でもぶれないように軸を作る。 <input type="checkbox"/>								
4	5月8日	フロアストレッチ&トレーニング。バーレッスン。フォンデュ、デベロッパ。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> 足裏で床を踏む意識を作る。 <input type="checkbox"/> 片足体重でもぶれないように軸を作る。 <input type="checkbox"/>								
5	5月15日	フロアストレッチ&トレーニング。バーレッスン。簡単なアレグロ。体重移動。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> ジャンプの中でも足指や膝、軸への意識を切らさない。 <input type="checkbox"/> タンリエなど体重移動の基本をマスターする。 <input type="checkbox"/>								
6	5月22日	フロアストレッチ&トレーニング。バーレッスン。簡単なアレグロ。体重移動。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> ジャンプの中でも足指や膝、軸への意識を切らさない。 <input type="checkbox"/> タンリエなど体重移動の基本をマスターする。 <input type="checkbox"/>								
7	5月29日	確認テスト期間① 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】	<input type="checkbox"/> 足のポジション1から6まで。 <input type="checkbox"/> アームスのポジションの名前。 <input type="checkbox"/> 開脚前屈、長座前屈。								
8	6月5日	バーレッスン。ターンの練習。ピケアンデダン。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> バーレッスンのプリエからバットマンまでの一通りの流れに慣れる。集中力切らさない。 <input type="checkbox"/> 正しいピケアンデダンのやり方を覚える。								
9	6月12日	バーレッスン。ターンの練習。ピケ+シエネ。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> バーレッスンのプリエからバットマンまでの一通りの流れに慣れる。集中力切らさない。 <input type="checkbox"/> ピケアンデダン2、シエネ2をぶれずに回らせる。 <input type="checkbox"/>								
10	6月19日	バーレッスン。センターレッスン。上半身の動き中心のアダジオ。	<input type="checkbox"/> 強い下半身を土台に、胸椎、肩関節、肩甲骨で柔らかい表現を作る。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>								
11	6月26日	確認テスト期間② 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】	<input type="checkbox"/> ピケアンデダン2、シエネ2 <input type="checkbox"/> 開脚前屈、長座前屈。 <input type="checkbox"/>								
12	7月3日	バーレッスン。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> 90度以上に足をあげる。(バットマン、デベロッパ) <input type="checkbox"/> 正しく上げるための体の仕組みを理解する。 <input type="checkbox"/>								
13	7月10日	バーレッスン。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> 90度以上に足をあげる。(バットマンとデベロッパ) <input type="checkbox"/> 正しく上げるための体の仕組みを理解する。 <input type="checkbox"/>								
14	7月17日	バーレッスン。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> 大きいバを繋げたクロスフロアを覚える。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>								
15	7月24日	確認テスト期間③ 【実技:30点 / ポートフォリオ:10点】	<input type="checkbox"/> ピケアラバスク <input type="checkbox"/> Y字バランス。(両ひざを伸ばしきる) <input type="checkbox"/>								
16	7月31日	バーレッスン。センターレッスン。	<input type="checkbox"/> バーレッスンのほとんどのアンシェヌマンを自分で覚えられ、自信をもって動ける。 <input type="checkbox"/> センターレッスンの最後まで身体細部への意識を途切れさせずにやり切れる。 <input type="checkbox"/>								

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	月	時限	3	単位数	2	時間数	30
科目名	バレエ基礎Ⅲ			必修・選択	必修	講師名				実務経験	-
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
バレエカンパニーを経て、その後ジャズダンスやコンテンポラリー等経験したものを活かし後生の育成を行っている。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
今後胸を張ってバレエをしてきたと言えるように基礎の習得				①バレエ以外の踊りに繋がる基礎をバレエを通して学ぶ②分からないものを分からないままにしない。③精神力と体力の継続。④思考の瞬発力、頭で考え身体に落とし込む速さを最終的に身につける。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) バーレッシン・センターレッシンで習得した基礎をもとに、振付や動きの連続性を意識したコンビネーション練習を中心に行い、技術と表現力を高めることを目標とします。											
(授業形式) テーマパークエンターテイメントオーディションに向けたサポート、バーレッシン・バーレッシンを繋げたセンターワーク											
(評価方法) ①実技テスト(前期3回)…テスト課題に対して取得した技術やプレゼンカを総合的にみた評価 ②ポートフォリオ(前期3回)…各テスト期間時点での達成率と提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月13日	バーレッシン両手(ウォームアップ、プリエ、タンデュ、ジュッテ、 Rondジャンプ、ルルベ、アンディオール)			<input type="checkbox"/> 振り付けを覚える <input type="checkbox"/> ポジションの名前と動作を覚え真似をする <input type="checkbox"/> タンデュの出し方としまい方を理解する <input type="checkbox"/> 分からない事を質問する(順番など)						
2	4月20日	バーレッシン(プリエ〜グランバットマン)			<input type="checkbox"/> 振り付けを覚える <input type="checkbox"/> ポジションの名前と動作を覚え真似をする <input type="checkbox"/> 鎌足にならないラインを覚える <input type="checkbox"/> タンデュからグランバットマンの正しいルートを理解する <input type="checkbox"/> 分からない事を質問する(順番や動作の確認など)						
3	4月27日	バーレッシン(プリエ〜グランバットマン)センター(タンデュ、アームスポジション)			<input type="checkbox"/> 正しい姿勢のまま振り付けを行う <input type="checkbox"/> アームスキープをしたまま振り付けを行う <input type="checkbox"/> 音楽に振り付けを合わせる <input type="checkbox"/> 膝を伸ばしたまま行う						
4	5月11日	バーレッシン(プリエ〜グランバットマン)センター(タンデュ、アダージェ、ピルエットの為のエクササイズ)			<input type="checkbox"/> 引き上げたまま音が終わるまで行う <input type="checkbox"/> パッセの正しい姿勢を覚える <input type="checkbox"/> 顔の付け方と目線の付け方を覚える <input type="checkbox"/> 先月の復習						
5	5月18日	バーレッシン(プリエ〜グランバットマン)センター(タンデュ、アダージェ、ピルエット)			<input type="checkbox"/> 一つのバに対して何に気をつけるのか言える <input type="checkbox"/> 回転時の顔の付け方を覚える <input type="checkbox"/> ピルエットのコーディネーションを理解する <input type="checkbox"/> 脚を90度以上上げる						
6	5月25日	確認テスト期間① 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> バーレッシンセンターワークの振り付けを覚える <input type="checkbox"/> 確認テスト① <input type="checkbox"/> テスト後個々にフィードバック						
7	6月1日	バーレッシン(フォンデュ、片足でのバランス、ジャンプ)センターワーク(タンデュ、アダージェ、ピルエット、ジャンプ)			<input type="checkbox"/> 片足で立った時の引き上げ方を覚える <input type="checkbox"/> 音楽に乗ったパーからセンターを覚える <input type="checkbox"/> 土踏まずを上げたままアテールを理解する <input type="checkbox"/> 先月の復習						
8	6月8日	バーレッシン(フォンデュ、片足でのバランス、ジャンプ)センターワーク(タンデュ、アダージェ、ピルエット、ジャンプ)			<input type="checkbox"/> ジャンプの降り方 <input type="checkbox"/> 脚の降ろし方 <input type="checkbox"/> アラベスクの理解						
9	6月15日	バーレッシン(フォンデュ、片足でのバランス、ジャンプ)センターワーク(タンデュ、アダージェ、ピルエット、ジャンプ)			<input type="checkbox"/> 上半身のツイストの理解 <input type="checkbox"/> 上半身のツイストを理解したアラベスク <input type="checkbox"/> アームスをキープしたまま振り付け(回転、ジャンプ)						
10	6月22日	確認テスト期間② 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> バーレッシン、センターワーク <input type="checkbox"/> 確認テスト② <input type="checkbox"/> テスト後個々にフィードバック						
11	6月29日	バーレッシン(フォンデュ、片足でのバランス、ジャンプ)センターワーク(タンデュ、アダージェ、ピルエット、ジャンプ、ターン)			<input type="checkbox"/> ピルエット2回転 <input type="checkbox"/> ピケターン <input type="checkbox"/> グランバディシャ						
12	7月6日	バーレッシン(フォンデュ、片足でのバランス、ジャンプ)センターワーク(タンデュ、アダージェ、ピルエット、ジャンプ、ターン)			<input type="checkbox"/> アンディオールをしたままバーレッシン <input type="checkbox"/> アンディオールをしたままセンター(タンデュ) <input type="checkbox"/> アンディオールをしたままセンター(ピルエット、ジャンプ)						
13	7月13日	確認テスト期間③ 【実技:30点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> バーレッシン、センターワーク <input type="checkbox"/> 確認テスト③ <input type="checkbox"/> テスト後個々にフィードバック						
14	7月27日	前期総まとめ			<input type="checkbox"/> アンディオールの理解 <input type="checkbox"/> ポジションの理解 <input type="checkbox"/> コーディネーションの理解						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	火	時限	3	単位数	2	時間数	30
科目名	プレゼンテーションスキル			必修・選択	必修	講師名				実務経験	-
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
オリジナル教材にて実施				面接選考へ向け、面接官とのコミュニケーションを意識した会話力・表現力を習得する。特に前期は「面接形式を用いたプレゼンテーション能力育成」を中心に、「回答瞬発力」を高めるため、想定質問を数多くこなし伝える意識を養う。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) 本授業は、面接形式のトレーニングを通して、人前で自分の考えや経験を分かりやすく伝える自己プレゼンテーション能力を身につけることを目的とする。表情・発声・姿勢といった非言語コミュニケーションから、質問に対する構成力・瞬発力まで段階的に実践を重ね、最終的に人前で自信を持って話せる力の定着を図る。											
(授業形式) 実技中心の演習形式で行う。個人発表、ペアワーク、グループワーク、グループディスカッション等を実施し、必要に応じて動画撮影による振り返りを行う。											
(評価方法) 評価基準はA(100~80点)、B(79~70点)、C(69~60点)、D(59点以下)。実技による評価を行う。ワークシート・課題提出、授業態度にて評価項目を設定。											
回数	実施日	学習項目や学習概略	自己チェック	到達目標 (Can Doなど)							
1	4月14日	業界で必要な表現力	<input type="checkbox"/> 業界で求められる表現力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 必要な表現方法を理解する								
2	4月21日	業界で必要な表現力	<input type="checkbox"/> 業界で求められる表現力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 必要な表現方法を理解する								
3	4月28日	業界で必要な表現力	<input type="checkbox"/> 業界で求められる表現力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 必要な表現方法を理解する								
4	5月12日	授業概要説明 オリエンテーション 自己表現トレーニング①	<input type="checkbox"/> 授業の到達目標、授業形式、評価方法を理解する <input type="checkbox"/> 就活面接で実施される「自己紹介」を実践・発表する<5点>再構築し、改めて発表する<15点>								
5	5月19日	自己表現トレーニング② 指定課題:「ダンサーを目指したきっかけと専門学校に進学した理由」	<input type="checkbox"/> 「ダンサーを目指したきっかけと専門学校に進学した理由」の原稿を作成し、述べる(3分) <input type="checkbox"/> 動画撮影を行う、自己紹介→専門学校志望理由(※必須) <5点> 再構築し、1分で改めて発表する<15点>								
6	5月26日	自己表現トレーニング③ 指定課題:「成功体験」と「失敗体験」	<input type="checkbox"/> 所作トレーニング「姿勢」を実践し、面接における姿勢の重要性を理解する <input type="checkbox"/> 就職活動における質問課題、「成功体験・失敗体験」の原稿を作成し、述べる(3分) <配点:5点>、再構築し改めて発表する<15点>								
7	6月2日	自己表現トレーニング④ 指定課題:「周りから言われる自分の魅力」	<input type="checkbox"/> 表情トレーニング「アイコンタクト」を実践し、対面における気配りを理解する <input type="checkbox"/> 周りから見た自分を客観的に認識し、自身の意外な一面や違いを整理することができる <input type="checkbox"/> 就職活動における質問課題、「周りから言われる自分の魅力」の原稿を作成し、述べる(3分) <配点:5点>、再構築し改めて発表する<15点>								
8	6月9日	業界で必要な表現力	<input type="checkbox"/> 業界で求められる表現力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 必要な表現方法を理解する								
9	6月16日	自己表現トレーニング⑨ ※必須課題 指定課題:「授業当日発表」瞬発力向上	<input type="checkbox"/> アイスブレイク「雑談力」を上げる(2分トーク) ※テーマ・条件当日設定 <input type="checkbox"/> 質問の回答に対し、指定時間内に原稿作成・回答発表を行い、回答の瞬発力をあげる <配点:5点>								
10	6月23日	自己表現トレーニング⑩ ※必須課題 指定課題:「授業当日発表」瞬発力向上	<input type="checkbox"/> アイスブレイク「雑談力」を上げる(2分トーク) ※テーマ・条件当日設定 <input type="checkbox"/> 質問の回答に対し、指定時間内に原稿作成・回答発表を行い、回答の瞬発力をあげる <配点:5点>								
11	6月30日	自己表現トレーニング⑪ ※必須課題 指定課題:「授業当日発表」瞬発力向上 発表時達成目標:「学んだこと全て」	<input type="checkbox"/> アイスブレイク「伝達力」を上げる(2分トーク) ※テーマ・条件当日設定 <input type="checkbox"/> 面接における立ち振る舞い「笑顔・声・姿勢・アイコンタクト」など基本所作を理解する <input type="checkbox"/> 質問の回答に対し、指定時間内に原稿作成・回答発表を行い、回答の瞬発力をあげる <配点:10点>								
12	7月7日	業界で必要な表現力	<input type="checkbox"/> 業界で求められる表現力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 必要な表現方法を理解する								
13	7月14日	業界で必要な表現力	<input type="checkbox"/> 業界で求められる表現力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 必要な表現方法を理解する								
14	7月21日	業界で必要な表現力	<input type="checkbox"/> 業界で求められる表現力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 必要な表現方法を理解する								
15	7月28日	業界で必要な表現力	<input type="checkbox"/> 業界で求められる表現力とは何かを理解する <input type="checkbox"/> 必要な表現方法を理解する								

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	月	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	ホスピタリティ研究			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
国内外のテーマパークで勤務し、新人教育や新規部署の立ち上げを行う。 本校で講師をしながら、テーマパーク・遊園地企業の研修や業界セミナーの講師を行う。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
教材:PowerPoint、ロイロノート 自己学習法:学んだことを学校生活、アルバイト、企業実習先で実践する				①ホスピタリティの重要性を理解し、ホスピタリティに必要な5つの「力」を身につける ②様々な事例に対して対応できる力を身につける ③学内やアルバイト、企業実習先で、+αのホスピタリティ対応ができるようになる							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) プライダル、エアライン、鉄道、ホテル、テーマパーク、クルーズなど、各業界の事例をもとに、ホスピタリティに必要な5つの「力」を学び、ホスピタリティの重要性を理解し、実践的なスキルを身につける。											
(授業形式) ホスピタリティに必要な5つの力について業界事例をもとに、自ら気づきを得るためのワーク、ディスカッション・実技形式を中心とした授業を展開する。											
(評価方法) 確認テストの合計(満点100)により評価する。評価基準はA(100~80点)、B(79~70点)、C(69~60点)、D(59点以下)。 D評価者は単位を付与しない。 筆記(30点)、実技(30点)、筆記(40点)											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月13日	・授業の意義目的、シラバス、評価方法、追試 ・ホスピタリティとサービス ・ホスピタリティに必要な力「感知力・想像力」			<input type="checkbox"/> ホスピタリティとサービスの違いを理解した <input type="checkbox"/> ホスピタリティに必要な「感知力・想像力」について理解した						
2	4月20日	・ホスピタリティに必要な力「感知力・想像力」			<input type="checkbox"/> ホスピタリティに必要な「感知力・想像力」について理解した <input type="checkbox"/> ケーススタディにより「感知・想像」がより理解できるようになった						
3	4月27日	・ホスピタリティに必要な力「マインド」			<input type="checkbox"/> ホスピタリティに必要な「マインド」について理解した <input type="checkbox"/> 多様性・ダイバーシティについて理解した						
4	5月11日	・ホスピタリティに必要な力「マインド」			<input type="checkbox"/> ホスピタリティに必要な「マインド」について理解した <input type="checkbox"/> セルフマネジメントについて理解した						
5	5月18日	・ホスピタリティに必要な力「マインド」 【確認テスト】筆記(30点)			<input type="checkbox"/> 様々な考え方や行動があることを理解した <input type="checkbox"/> 確認テスト:レポート提出						
6	5月25日	・ホスピタリティに必要な力「マナー」			<input type="checkbox"/> ホスピタリティに必要な「マナー」について理解した <input type="checkbox"/> 第一印象・表情・所作の重要性を理解した						
7	6月1日	・ホスピタリティに必要な力「マナー」			<input type="checkbox"/> ホスピタリティに必要な「マナー」について理解した <input type="checkbox"/> 言葉遣い・言葉の言い換え・価値語について理解した						
8	6月8日	・ホスピタリティに必要な力「マナー」 【確認テスト】実技(30点)			<input type="checkbox"/> なぜマナーが重要かを理解した <input type="checkbox"/> 確認テスト:動画提出						
9	6月15日	・ホスピタリティに必要な力「コミュニケーション・知識」			<input type="checkbox"/> ホスピタリティに必要な「コミュニケーション・知識」について理解した <input type="checkbox"/> 質問力・褒め力について理解した						
10	6月22日	・ホスピタリティに必要な力「コミュニケーション・知識」 【確認テスト】筆記(40点)			<input type="checkbox"/> ホスピタリティに必要な「コミュニケーション・知識」について理解した <input type="checkbox"/> 確認テスト:レポート提出						
11	6月29日	ユニバーサル対応			<input type="checkbox"/> ユニバーサルデザインとバリアフリーの違いについて理解した <input type="checkbox"/> ピクトグラムについて理解した						
12	7月6日	ユニバーサル対応			<input type="checkbox"/> 高齢者への配慮を理解した <input type="checkbox"/> 身体障がい者への配慮を理解した(聴覚・視覚)						
13	7月13日	ユニバーサル対応			<input type="checkbox"/> 内部障害について理解した(知的・発達・精神)						
14	7月27日	振り返り									

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	火	時限	1	単位数	2	時間数	30
科目名	業界英会話			必修・選択	必修	講師名				実務経験	-
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
CELTA(英語教授法資格)保持・大学院にて言語教育修士号取得。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
自主教材				海外のキャストとの会話・ステージで使われる英語表現の理解・MCを英語で行えるようにすることを目標にする。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) 各業界で使用される英単語・英語フレーズを学び、現場での英語対応力を強化することを目標とします。											
(授業形式) 実践方式で体を動かしつつ行う											
(教材) 自主教材											
(評価方法) Role Play x 3 MC dance practical planning (15) x1 / MC dance practical performance x1(20)											
回数	実施日	学習項目や学習概略	自己チェック	到達目標 (Can Doなど)							
1	4月14日	Introduction: Let's findout about eachother	<input type="checkbox"/> 自己紹介を英語で行うことができる <input type="checkbox"/> 質問をクラスメイトにすることができる <input type="checkbox"/> 今日の振り返り								
2	4月21日	Unit 1 : Conversation amongst casts キャストと英語で会話	<input type="checkbox"/> 共通点を見つけて話をする <input type="checkbox"/> 想像力を働かせながらいろいろなシチュエーションで練習 <input type="checkbox"/> 日本の周りの国に興味をもとう！								
3	4月28日	Unit 1 : Conversation amongst casts キャストと今日の仕事の予定について会話	<input type="checkbox"/> 挨拶後、仕事内容について簡単に英語で会話ができる <input type="checkbox"/> その日あったできごとを英語で話してリアクションを英語でとる <input type="checkbox"/> テストに向けて先週の会話と合わせて練習								
4	5月12日	Role play test 1: Conversation among casts キャストと日常会話と仕事についてRole	<input type="checkbox"/> テスト練習 <input type="checkbox"/> GWなにをしたか英語で話してみよう <input type="checkbox"/> 海外の休日について知ろう								
5	5月19日	Unit 2: Directing your cast member 英語で指示を受ける	<input type="checkbox"/> ステージ上で必要な指示を理解することができる「右へ移動、少し前になど」 <input type="checkbox"/> could you, can you などリクエストを使う表現を熟知する <input type="checkbox"/> 命令文と丁寧な文章の違いがわかる								
6	5月26日	Unit 2: Directing your cast member 英語で指示出しができる	<input type="checkbox"/> ステージ上で必要な指示を出すことができる <input type="checkbox"/> 実際にペアで指示を出して動いてみよう <input type="checkbox"/> 来週のテスト練習								
7	6月2日	Role play test 2: Directing your cast member	<input type="checkbox"/> ペアでお互いを目的の場所までdirect 英語でする <input type="checkbox"/> 来週のJumboree Mickey の予習 <input type="checkbox"/> 海外の文化①								
8	6月9日	Unit 3 : MC in English jumboree Mickey を使って練習しよう	<input type="checkbox"/> まずは日本語の部分英語にしてみる <input type="checkbox"/> 簡単な英語にすることによってどんなお客様でも楽しめるように工夫をする <input type="checkbox"/> お互いの英語を確認する								
9	6月16日	Unit 3: MC in English Unit 2で学んだ指示だしを使いながら Jumboree Mickey を踊ってみよう	<input type="checkbox"/> 実際に作ったMCをペアで練習をする <input type="checkbox"/> 海外の文化②								
10	6月23日	MC and Dance performance 動画でMCとDanceを行う スタッフコースにご披露!	<input type="checkbox"/> 動画を取りながらperformance 開始 <input type="checkbox"/> お互いのperformance を見てpeer review <input type="checkbox"/>								
11	6月30日	Unit 4: Lifting the everygy お互いにポジティブに声を掛け合おう	<input type="checkbox"/> ポジティブな声かけの英語フレーズを覚える。 <input type="checkbox"/> 周りを盛り上げる表現を学び適切な場面で使えるようになる <input type="checkbox"/>								
12	7月7日	Unit 4: Lifting the energy フィードバックの表現を知ろう	<input type="checkbox"/> フィードバックに関しての表現を学ぶ <input type="checkbox"/> 英語で適切な反応ができるようにする <input type="checkbox"/> 受け答えがスムーズにできるようペアで練習								
13	7月14日	Unit 4 : Lifting energy 聞き返したり・確認ができる	<input type="checkbox"/> わからないことやもう一度聞きたいことを英語で落ち着いて確認できる。 <input type="checkbox"/> 単語ではなく文章で聞き返すことができる <input type="checkbox"/> いろいろなTPOに合わせて聞き返しが適切にできる								
14	7月21日	Roleplay: 今まで学んだことを元にナチュラルな会話ができる	<input type="checkbox"/> Unit 4 をメインに主に声かけを実際のシチュエーションに沿ってテスト <input type="checkbox"/> お互いのRole Play をPeer review <input type="checkbox"/>								
15	7月28日	Feed back and 復習	<input type="checkbox"/> 今までの復習 <input type="checkbox"/> フィードバックと後期に向けての英会話練習 <input type="checkbox"/>								

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	木	時限	3	単位数	2	時間数	30
科目名	Brush Upトレーニング			必修・選択	必修	講師名				実務経験	有
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
元関東大手テーマパークのダンサー。その後、専門学校にてプロダンサーの育成に携わり、数多くのダンサーをデビューまで導いている。											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
弱点を克服し自信につなげ、デビューへの近道を目指す				①各授業で弱点となりうる技術の部分強化し、自信につなげる ②弱点部分を知ると同時に強味も知り自己PRにつなげる ③苦手と向き合うメンタルを強化する							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) 1週間の復習と課題のクリアを通じて、各クラスで取り組んだ技術の中でも特に習得しておくべき内容を講師が選びフォローしながら、各90分の授業で習得しきれなかった部分に取り組み、すでに習得した人は反復練習によって精度を高めることを目標とします。											
(授業形式) ベーシックトレーニングから各授業でおこなっている状況に応じておこなう。											
(評価方法) ①実技テスト(前期3回)…テスト課題に対して習得した技術やプレゼン力を総合的にみた評価 ②課題提出(前期3回)…各確認テスト期間中の提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略				自己チェック	到達目標(Can Doなど)				
1	4月16日	スポーツデーのパフォーマンス発表リハーサル①				<input type="checkbox"/>	発表する振付を覚える。				
2	4月23日	スポーツデーのパフォーマンス発表リハーサル②				<input type="checkbox"/>	発表する振付を覚える。 フォーメーションを覚える。				
3	5月7日	スポーツデー									
4	5月14日	全科目4週目までの授業のBrush Up				<input type="checkbox"/>	今週1週間の各授業で特にデビューつながる技術を復習し、理解・習得できた ポートフォリオのチェックを1つ以上つけられた 確認テスト①で提出する課題を聞いた				
5	5月21日	全科目5週目までの授業のBrush Up				<input type="checkbox"/>	今週1週間の各授業で特にデビューつながる技術を復習し、理解・習得できた ポートフォリオのチェックを1つ以上つけられた				
6	5月28日	確認テスト期間① 【実技:20点 / 課題提出:10点】				<input type="checkbox"/>	今までのBrush Upした技術を3つ以上発表できた 課題内容: レポート提出「ここまで自身で行ったトレーニングやケアについて」				
7	6月4日	全科目7週目までの授業のBrush Up				<input type="checkbox"/>	今週1週間の各授業で特にデビューつながる技術を復習し、理解・習得できた ポートフォリオのチェックを1つ以上つけられた 確認テスト②で提出する課題を聞いた				
8	6月11日	全科目8週目までの授業のBrush Up				<input type="checkbox"/>	今週1週間の各授業で特にデビューつながる技術を復習し、理解・習得できた ポートフォリオのチェックを1つ以上つけられた				
9	6月18日	全科目9週目までの授業のBrush Up				<input type="checkbox"/>	今週1週間の各授業で特にデビューつながる技術を復習し、理解・習得できた ポートフォリオのチェックを1つ以上つけられた				
10	6月25日	確認テスト期間② 【実技:20点 / 課題提出:10点】				<input type="checkbox"/>	今までのBrush Upした技術を3つ以上発表できた 課題内容: レポート提出「苦手としていたジャンルを克服するために行った行動(トレーニング)」について				
11	7月2日	全科目11週目までの授業のBrush Up				<input type="checkbox"/>	今週1週間の各授業で特にデビューつながる技術を復習し、理解・習得できた ポートフォリオのチェックを1つ以上つけられた 確認テスト③で提出する課題を聞いた				
12	7月9日	全科目12週目までの授業のBrush Up				<input type="checkbox"/>	今週1週間の各授業で特にデビューつながる技術を復習し、理解・習得できた ポートフォリオのチェックを1つ以上つけられた				
13	7月16日	全科目13週目までの授業のBrush Up				<input type="checkbox"/>	今週1週間の各授業で特にデビューつながる技術を復習し、理解・習得できた ポートフォリオのチェックを1つ以上つけられた				
14	7月23日	確認テスト期間③ 【実技:30点 / 課題提出:10点】				<input type="checkbox"/>	今までのBrush Upした技術を5つ以上発表できた 課題内容: レポート提出「この世の中にエンターテイメントは必要と思いますか?」について				
15	7月30日	全科目15週目までの授業のBrush Up 前期のフィードバック 3回目のレポートの課題発表				<input type="checkbox"/>	フィードバックを受け理解した レポートの課題発表ができた				

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	金	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	JAZZ I			必修・選択	必修	講師名			実務経験	有	
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
元大手関東テーマパークダンサー。その後ミュージカルなどに出演。ダンサー時代から並行してスタジオでダンサーの育成をしている。											
教材・自己学習法・目指せる資格など			授業のねらい、将来の活用例など								
シアタージャズを理解し身体の使い方、表現の幅の多いダンサーになる。			色々な時代背景ジャンルを理解し与えられたナンバー、振付を表現できるようになる。ダンスによる基礎体力の向上。								
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) ジャズダンスの基本的なステップや身体の使い方を学び、音楽との一体感を意識した表現力を養うことと、柔軟性・リズム感・身体表現の向上を目指すことを目標とします。											
(授業形式) ベーシクトレーニングからクロスフロアを中心に、技を練習しコンビネーション(振付)などを行う。											
(評価方法) ①実技テスト(前期3回)・・・テスト課題に対して習得した技術やプレゼンカを総合的にみた評価 ②ポートフォリオ(前期3回)・・・各テスト期間時点での達成率と提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標 (Can Doなど)					
1	4月10日	自己紹介 ベーシクトレーニング解説と実践			<input type="checkbox"/> ベーシクトレーニングの順番を習得する。 <input type="checkbox"/> ベーシクトレーニングの正しいやり方を習得する。						
2	4月17日	ベーシクトレーニング① クロスフロア①			<input type="checkbox"/> 流れの中でベーシクトレーニングを順番にできる。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→順番を覚える。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→リズム、カウントに合わせて動ける。						
3	4月24日	ベーシクトレーニング② クロスフロア②			<input type="checkbox"/> 流れの中でベーシクトレーニングを正しいやり方を意識してできる。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→正しい重心移動で歩くことができる。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→ターン系(シングルピルエット)の基本を習得する。						
4	5月8日	ベーシクトレーニング③ クロスフロア③			<input type="checkbox"/> 流れの中で可動域、柔軟性を高める意識を持ちながらベーシクトレーニングができる。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→正しい重心移動でカートを下ろさず歩く事ができる。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→ターン系(ピケターン・シネターン)の基本を習得する。						
5	5月15日	ベーシクトレーニング④ クロスフロア④			<input type="checkbox"/> クロスフロア→正しい重心移動、ターンアウト、ルルベアアップで歩くことができる。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→バットマンの基本を習得する。 <input type="checkbox"/> クロスフロア→ターン系(ダブルピルエット)の基本を習得する。						
6	5月22日	ベーシクトレーニング⑤ クロスフロア⑤			<input type="checkbox"/> クロスフロア→見せ方を意識したウォーキングができる。 <input type="checkbox"/> 確認テスト①で行うクロスフロアの振付を覚える						
7	5月29日	確認テスト期間 ① 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 確認テスト①で振付を発表できた。 <input type="checkbox"/> フィードバックを理解する。						
8	6月5日	ベーシクトレーニング⑥ クロスフロア⑥ 振付A①			<input type="checkbox"/> クロスフロア→シメの振りを覚えられる。 <input type="checkbox"/> 確認テスト②で行なう振付Aの振りを覚える。						
9	6月12日	ベーシクトレーニング⑦ クロスフロア⑦ 振付A②			<input type="checkbox"/> クロスフロア→シメの振りを自分で考えて踊ることができる。 <input type="checkbox"/> 確認テスト②で行なう振付Aの振りを覚える。						
10	6月19日	ベーシクトレーニング⑧ クロスフロア⑧ 振付A③			<input type="checkbox"/> クロスフロア→重心をコントロールしオフバランスを理解する。 <input type="checkbox"/> 確認テスト②で行なう振付Aの振りを覚える。						
11	6月26日	確認テスト期間 ② 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 確認テスト②で振付を発表できた。 <input type="checkbox"/> フィードバックを理解する。						
12	7月3日	ベーシクトレーニング⑨ クロスフロア⑨ 振付B①			<input type="checkbox"/> クロスフロア→様々なテクニックを含めた振りを踊ることができる。 <input type="checkbox"/> 確認テスト③で行なう振付Bの振りを覚える。						
13	7月10日	ベーシクトレーニング⑩ クロスフロア⑩ 振付B②			<input type="checkbox"/> クロスフロア→テクニックを含めた振りのシメを短い時間で考え踊ることができる。 <input type="checkbox"/> 確認テスト③で行なう振付Bの振りを覚える。						
14	7月17日	ベーシクトレーニング⑪ クロスフロア⑪ 振付B③			<input type="checkbox"/> クロスフロア→今まで行ったクロスフロアの復習と理解をする。 <input type="checkbox"/> 確認テスト③で行なう振付Bの振りを覚える。						
15	7月24日	確認テスト期間 ③ 【実技:30点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 確認テスト③で振付を発表できた。 <input type="checkbox"/> フィードバックを理解する。						
16	7月31日	前期総まとめ			<input type="checkbox"/> 自分の今を知り、得意、不得意を理解する。 <input type="checkbox"/> 後期に向けやっておくこと、必要なことを考え明確にする。						

履修時期	2026年度前期	授業クラス	J	曜日	木	時限	2	単位数	2	時間数	30
科目名	ストレッチ・ボディケアトレーニング			必修・選択	必修	講師名				実務経験	-
実務経験の内容と授業に活かす具体的記述(授業に関連した実務経験を有し、その経験を実践的教育に活かす場合のみ記載)											
柔道整復師国家資格取得後、整骨院とパーソナルジムで勤務。エンタメ系専門学校で非常勤講師を5年間経験。 本学ではストレッチやトレーニングのボディケアのセルフケアの授業を実施中											
教材・自己学習法・目指せる資格など				授業のねらい、将来の活用例など							
講師作成の資料				エンターテイナーとして業界で活躍するための身体の知識を理解することが目標。知識を取得することで怪我をしたときに、正しい判断ができその後のケアをすることができる。 パフォーマンスを向上するためのトレーニングやストレッチ、体重コントロールができる。							
授業概要(成果発表や課外活動など含む)、授業形式(座学や実技、ワークなど)、評価方法と基準(形式や回数、配点など)											
(授業概要) ボディケアの方法を身につけ、エンターテイナーとして活動する上で怪我なく過ごせるからだ作りを行い、ストレッチ・筋力トレーニング・食事・体重コントロール・怪我の治療(テーピングでの応急処置や痛みを緩和)・身体の構造を理解することを目標とします。											
(授業形式) 講義・演習											
(評価方法) ①実技テスト(前期3回)...テスト課題に対して習得した技術やプレゼン力を総合的にみた評価 ②ポートフォリオ(前期3回)...各テスト期間時点での達成率と提出											
回数	実施日	学習項目や学習概略			自己チェック	到達目標(Can Doなど)					
1	4月16日	授業ガイダンス 体力チェック			<input type="checkbox"/> 授業の形式と学習項目、評価基準を理解する <input type="checkbox"/> 現状の自分の体力の把握 <input type="checkbox"/>						
2	4月23日	身体概論 栄養学 トレーニング・ストレッチ実技			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 栄養素や特徴を理解し、日常に取り入れることができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる						
3	5月7日	スポーツデー									
4	5月14日	頭部・頸部 トレーニング・ストレッチ実技 食事フィードバック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 日々の食事内容の振り返り						
5	5月21日	体幹 トレーニング・ストレッチ実技 食事フィードバック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 日々の食事内容の振り返り						
6	5月28日	確認テスト期間 ① 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 指定したトレーニングメニューを正しいフォームで20回以上できる <input type="checkbox"/> 筋肉の位置を漢字で書ける <input type="checkbox"/> 三大栄養素の名前・特徴・品名がわかる						
7	6月4日	上肢 トレーニング・ストレッチ実技 食事フィードバック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 日々の食事内容の振り返り						
8	6月11日	下肢 トレーニング・ストレッチ実技 食事フィードバック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 日々の食事内容の振り返り						
9	6月18日	足部 トレーニング・ストレッチ実技 食事フィードバック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 日々の食事内容の振り返り						
10	6月25日	確認テスト期間 ② 【実技:20点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 指定したトレーニングメニューを正しいフォームで20回以上できる <input type="checkbox"/> 筋肉の位置を漢字で書ける <input type="checkbox"/> 指定した身体の部位を触ることができる						
11	7月2日	テーピング実技 トレーニング・ストレッチ実技 食事フィードバック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 日々の食事内容の振り返り						
12	7月9日	テーピング実技 トレーニング・ストレッチ実技 食事フィードバック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 日々の食事内容の振り返り						
13	7月16日	テーピング実技 トレーニング・ストレッチ実技 食事フィードバック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 日々の食事内容の振り返り						
14	7月23日	確認テスト期間 ③ 【実技:30点 / ポートフォリオ:10点】			<input type="checkbox"/> 指定したトレーニングメニューを正しいフォームで20回以上できる <input type="checkbox"/> 筋肉の位置を漢字で書ける <input type="checkbox"/> 指定した身体の部位を触ることができる						
15	7月30日	テーピング実技 トレーニング・ストレッチ実技 体力チェック			<input type="checkbox"/> 身体の基礎知識を理解することができる <input type="checkbox"/> 正しいフォームでトレーニング・ストレッチ動作ができる <input type="checkbox"/> 入学時からの身体の変化を感じることができる						